

徳島大学学生ブランチの活動紹介

四国支部

1. はじめに

はじめまして、私は徳島大学学生ブランチの学生代表者を担当している孫 千誠と申します。

今回、徳島大学学生ブランチである「Tokushima Electric Circuit (TEC)」の活動を紹介させていただきます。

この学生ブランチは2023年5月現在、徳島大学理工学部電気電子システムコース及び、徳島大学創成科学研究科理工学専攻電気電子システムコースの学生30名が所属しています。

2. 活動内容

2.1 編入生向け履修相談及び交流会

徳島大学学生ブランチの会員は主に編入学生で構成されています。入学時には通常、履修登録の制度等、履修に関することが大学側から説明されます。しかし編入生の場合、1年次からではなく3年次から履修するため、編入生ならではの問題や履修の制度が少し異なります。そのため、大学側の全体説明のみを受けて履修登録することは難しい状況です。そこで徳島大学学生ブランチのTECが、新編入生への履修相談を行っています(図1)。まず簡単な顔合わせが終わりましたら、早速履修に関する説明に入ります。履修規則の説明、単位認定案の

確認、そこから卒業までに必要な単位数の計算、それに基づく時間割の作成を半日かけて行います。

また、年度始めに新編入生を迎えて交流会を行います。またこの交流会には、会員全員がほぼ集まっているため、時間が余ったら大学院生に研究紹介をしてもらっています。徳島大学の電気電子システムコースでは4年生で研究室に配属されます。研究室は、物性デバイス講座、電気エネルギー講座、電気電子システム講座、知能電子回路講座の四つから選択することになります。ある研究室では特定の授業を受けている前提で進めるところももちろんあります。そのため、3年次編入の場合、3年生のうちに必要な授業を取らないといけないので、一つの授業をとる機会は実質1回限りとなります。通常の入学の場合のように、その研究室に必要な授業を来年後回しして取ることができません。なので、研究室の説明とその研究室が必要としている授業の紹介も、履修登録期間内に行っています。

2.2 高専生向け大学紹介(2021年2月開催)

コロナ禍で例年どおりのような学校紹介などのイベントが少なく、ある高専の方から「大学についての情報がなかなか得られず、進学を希望する学生の活動に影響が及んでいる」との相談を受け、Zoomを用いたオンラインでの本イベントの開催に至りました(図2)。



図1 履修相談及び交流会の様子(2023年4月撮影)



図2 大学紹介の様子（2021年2月撮影）

学生ランチメンバーの修士1年生3名が、大学の概要や自身が行っている研究内容、また普段の大学生活について紹介を行いました。またメンバーは編入生でもあるため、編入試験を受けたときの経験や、試験に向けた勉強方法なども伝えました。最後に質疑応答の時間を設け高専生の疑問に答えました。

2.3 就職説明会

例年、徳島大学を卒業されたOBの方を招き、就職説明会を開催しています。OBの勤務先の紹介や就職活動に必要なことなどを教えて頂いています。

また、大手総合電機メーカーである三菱電機株式会社、通信インフラ設備及びエネルギーの分野の(株)NTTファシリティーズや、半導体の材料を開発している日亜

化学工業株式会社など、会社から講師を招いた企業説明会も行っています。

3. おわりに

徳島大学学生ランチ（TEC）の活動内容として、交流会、大学紹介、就職説明会について紹介させて頂きました。2020～2022年度は、コロナ禍でTECでの例年の活動がオンラインになったり、集会の回数が減少したりしましたが、今年度から活動をコロナ禍前に徐々に戻そうと考えており、より盛んに活動したいです。今後ともよろしくお願い致します。

（孫 千誠 徳島大学創成科学研究科理工学専攻）